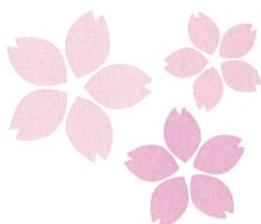


一期一会



タイトル「一期一会」 宮永実さん



「さくら」福田輝子さん

「さくら」近藤聖子さん

「さくら」峯沙央里さん

クリスマス会



12月24日（火）しづくで「クリスマス会」が行われました。

例年なら靴下等のプレゼントですが、今回は食をもっと楽しんでもらおうという事でピザ・チキン・ジユースにしました。サンタ役はもちろん園長さん！大きな袋からピザのプレゼント！あつという間に食べ終わり楽しい会となりました。

最後に毎年のようにケーキを「はら薬局さん」より、お菓子の詰め合わせを「美容室二コルさん」より頂いております。本当に感謝の一言です。

クリスマス会担当 森弥生



餅つき担当 田中 裕康



新年会担当 夫津木桂

今年も大きな事故やトラブルもなく、無事に新年会を終えることができたのは、利用者さん達を始め、「ご家族、ホテル関係者、職員の協力のおかげだと振り返ります。反省点や課題は多くありましたが、利用者の皆さんや職員の笑顔を沢山見ることができ、それぞれ楽しいひと時を過ごしてもらえたのではないかと、大変うれしく思いました。今年も、あいわ会全体心を一つに「ONE TEAM」でよりよい一年を送れることを祈りたいと思います。

餅つき大会



12月27日（金）毎年恒例の行事「餅つき大会」を開催しました。

前日より、大雨が続きグラウンドの条件も整わず実施でくるか不安でしたが、餅つき当日は今までの雨が嘘のように朝から快晴となり、いい餅つき日和となりました。今回も地域の皆さんのご協力により、無事に餅つきを開催することができました。

また、気温もそこまで寒くなく、利用者の方々も暖かいコーヒーや豚汁を提供され、笑顔で参加頂きま

新年会

あいわ会新年会

令和2年1月8日（水）ロイヤルベルズ諫早にて「あいわ会新年会」が開催されました。

利用者の皆さん、正装やお洒落な洋服に身を包み、笑顔で会場入りされていらっしゃいました。



毎年恒例の行事ではありますが、今年度の新年会は美味しい食事や楽しい時間を利用者の皆さんと職員とで共有し、新年を祝うことで親睦を深めることを目的として企画いたしました。当日は美味しい食事をお腹いっぱい召し上がられ、会の途中からは各事業所の利用者さんと職員が出し物を披露しました。出し物は各事業所で事前に練習や準備をし、歌やダンス、カラオケなどを披露して頂き、利用者の皆さんのが見られ大いに盛り上りました。



新年会担当 夫津木桂



新年会担当 夫津木桂

長崎市障害者交流芸能祭



2月16日(日)とさつカナリーホールにて行われた「第18回交流芸能祭」に出演し、しづく利用者さん達がダンス（学園天国）を披露し、こもれび利用者さん達が劇（傘地蔵2020）を演じました。練習時間が短かったにもかかわらず、練習の成果を発揮することができました。

参加した利用者さん達も達成感にあふれ、観客の皆さんも喜んでくれたのではなかと思います。

今年は幸いにも学園ではインフルエンザの感染もなく、交流芸能祭の練習、衣装づくり等、利用者さん達、支援員のご協力により素晴らしい演舞・演技を披露できることを感謝いたします。

交流芸能祭担当 湯浅 知海

新型コロナウイルスが世界を席巻しています。この原稿を書いている現在（3月26日）で182カ国・地域に広がり、患者数は約42万人上がり、拡大の勢いはとどまるところを知らない状況です。中世ヨーロッパで猛威をふるったペストはヨーロッパの全人口の約三分の一を死に至らしめたと言われます。また、約百年前に流行したインフルエンザ、通称スペイン風邪ではなんと五千万人の方が命を落としたとのこと。現時点では治療薬やワクチンは開発中であり、対処療法に終始しているというのが現状です。

いずれにしても、自粛、自粛のオンパレード。首都東京は都市封鎖の一歩手前という極限状態に陥っています。都市部を中心に日常生活上の規制や制約は強化されつつあり、全国的に閉鎖感が漂っています。こうした状況に至り、日々のあたり前と思われた生活が如何にありがたいことなのか、しみじみ痛感いたします。買い物ができること、休みには行こうと思えば好きなところに行けること、食事がとれることが、働くところがあること、学校に行けること、家族や仲間がいること、夜露を凌げるいえがあること・・・・・・どれひとつとってもありがたいとしか言いようがありません。「感謝の反対は当たり前」。数限りない感謝に囲まれ、いかに幸せな生活を送っていることか。そう思いませんか。

さらに、新型コロナウイルスもさることながら、始末の悪い「自己虫」という虫も同様にまん延しているように感じます。今、世界中で〇〇ファーストが横行しています。この意味は自分さえ良ければいい、自分たちさえよければいい、自分の国さえ良ければいい、という風に推察されます。まさに自己虫そのものです。世界を見渡せば、難民拒否、人種差別、地域紛争や戦争、自然破壊、地球温暖化やそれに起因する災害等々、枚挙にいとまがありません。

今回の新型コロナウイルスはこうした人類の暴挙に対する神の警告のように思えるのは私だけでしょうか？

新型コロナウイルスが伝えること?

施設長 吉岡 健仁

退職者

3月をもちまして一名の方が退職されます。今後のご活躍を期待します。

サントピア学園の皆様に大変お世話になりました。心よりお礼申し上げます。過去の仕事上個人主義の傾向があり、一致協力して成果を達成することを学びました。今後のあいわ会サントピア学園のご繁栄と皆様のご健勝ご多幸をお祈り申し上げます。

30年ぶりに復帰して4年。昨年還暦を迎え3月で退職することになりました。おかげさまで皆さんとの楽しい思い出が沢山できました。お世話になりました。ありがとうございます。

木戸 郁子

福田 均

山田祐次様
村川幸二様
江藤力様
正覚寺様
矢上神社様
はら薬局様
美容室二コル様

餅・野菜
果物
野菜
果物
餅・野菜
菓子
ケーキ

誠にありがとうございました。

A班外出



B班外出



C班外出



発行：社会福祉法人あいわ会

障害者支援施設サントピア学園

住所：長崎市松原町728番地2

TEL：095-839-2400

FAX：095-837-1500

社会福祉法人あいわ会ホームページ

<https://santopia.or.jp/>



社会福祉法人あいわ会

発行日：2020年 3月 31日

編集後記

桜が咲く頃となり散歩に行くのも楽しい季節となりました。連日、新型コロナウイルスによるニュースが流れ、学園もバタバタしているところです。利用者の皆さんは元気に過ごしランチ外出やおやつバイキングを楽しめています。これからは外出もできなくなる様です。少しでも学園生活が笑顔で過ごせるよう支援員一同気遣いを忘れず頑張っていきたいと思います。来年度も笑顔が多い学園新聞をお届けできればと思っています。一年間ありがとうございました。

新聞係（編集・校正）：山下陽一、犬塚愛子、山口愛子、入江ひろみ、木戸郁子